



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.  
THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN

- 国際会長主題 「心新たに立ち上がろう」  
アジア会長主題 「心新たに立ち上がろう」  
西日本区理事主題 「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」  
中部部長主題 「ワイズは フェイス to フェイス」  
クラブ会長主題 「ワイズは楽しく 奉仕の心も楽しく」

2010年7月

*"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"*

会長 近藤 豊      副会長 小塚 英史      書記 小林 滋記  
会計 森本 征夫      直前会長 杉山 弘時      連絡主事 中井 信幸



今月の聖句

いかに楽しいことでしょうか 主に感謝をささげることは

詩篇 92 2

7月例会案内

2010～2011年度 総会

日時：7月8日（木） 19:00～21:00

場所：八事、雲雀ヶ丘 神戸屋

協議事項

1. 2009～2010年事業報告、会計報告
2. 2010～2011活動案、予算案
3. 40周年記念事業検討
4. 入会式
5. その他

2010年度の総会です。1年を振り返り、新たな事業を立案し、前進するための総会です。各委員会とも報告事項、次年度計画など用意しておいてください。近藤新会長のもと飛躍の一年にしたいものです。

第二例会

日時：7月15日（木） 19:00～21:00

場所：南山YMCA

協議事項

1. 8月プログラム立案
2. 40周年記念会詳細案決定
3. その他

新年度を迎えて

2010～2011 会長

近藤 豊

7月より新年度となり新しく会長をお引き受けすることになりました。今期は、早々国際大会と南山チャーター40周年事業から始まります。

南山クラブもEMCを重点にしながらこの二、三年あまり発展はないままです。今年こそメンバー増強を実現したいものです。他クラブに比べ決して引けを取らない独自のプログラムを展開はしていますが、やはり会員不足では限度があります。メンバー増強、健康管理、そして奉仕と地道な活動をしたいと思えます。よろしくご協力ください。楽しく頑張りましょう。

感謝

2009～2010 会長

杉山 弘時

「楽しくワイズ、YMCAと共に」という主題のままに言いたいことを言い、大いに楽しんだ1年でした。会員数での現状維持が心残りです。皆様のご協力に感謝します。ありがとうございました。

6月報告	在籍8名	第1例会出席	第2例会出席	メイクアップ	出席率
		6名	8名	0	100.0%

## 6月一例会報告

日 時：6月10日（木）19:00～21:00  
場 所：南山YMCA体育ホール  
出 席：荒川、小林、小塚、近藤、杉山、森本  
中井、浅井（台北クラブ出席）  
ゲスト 山本

6月は、恒例のウェルネスの日、日頃の運動不足のメンバーがやる気なさそうに、YMCA体育ホールに集合、中井君の指導に従い、ストレッチこれが本番と思いまあ真面目にやっていたが、実はこれは、本当の準備運動、例年とは違う中井君の厳しさに思わず旧連絡主事の名前を口走るほどでした。ストレッチが終わりさあ本番のテニス、最初はなかなかラケットにも当たらず悪戦苦闘、でも慣れるに従い、年も肉体の衰えも忘れ、真剣そのもの、スポーツで勝ち負けを争うのはこんな楽しいものかと思った次第です。スポーツは、見るものでなく実際にやってみるのが一番と再認識しました。



## 6月第二例会報告

日 時：6月17日（木）19:00～21:00  
場 所：南山YMCA  
出 席：浅井、荒川、小林、小塚、近藤、杉山、  
深尾、森本、中井、

6月17日（木）南山YMCAで開かれました。主たる議題は40周年の件で、出席予定者の確認、浅井君からの台北クラブ訪問の報告、記念品の確認、会場状況報告などが話し合わせ、いよいよ本番の気分になって来ましたが、まだ今一步の感もします。記念品は深尾君が計画実行。当日の会の進行は次回検討。残された2カ月ほどの間にもう一度検討をし、台北、仁川を迎え楽しい会をしたいものです。

## 西日本区大会報告

第13回西日本区大会が6月12日（土）、13日（日）広島国際会議場で開催されました。10万羽の平和祈願の折鶴で象徴された大会でやはり広島ならではの、の感がありました。

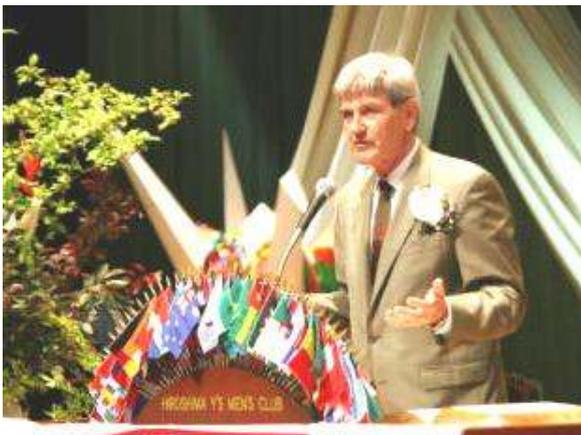
南山クラブからは、荒川、杉山、森本、中井の4名が参加しましたが、南山クラブはメンバー同士仲悪いのではという巷のひそひそ話(?)を立証するかのごとく、行きも帰りもホテルもてんでバラバラ、全て自由行動でした。でもそこは長年の間柄、大会が始まればすぐ〇〇××するのは一緒、団体行動仲のよさを立証しています。

筆者荒川は、他の人より少し遅れて広島入り、会場に行く前に、昔の同僚の広島在留の旧友と久しぶりに変なところで再会し、昼食をとり会場入りしました。代議員会出席の杉山君、担当主事会出席の中井君は、真面目に出ていたようです。

13時よりバナーセレモニーの後、広島市長秋葉氏の来賓あいさつなどを含めた開会式、スティーブリーパー氏の基調講演がありました。リーパー氏は親子2代にわたり名古屋、広島などのYMCAに関係の深い方で、現在は、広島平和文化センターの理事長を務められています。氏の父親は少し年配の



方ならだれでも知っている洞爺丸事故の折、御自分の救命胴衣を周りの方の提供し、命を落とされた宣教師のリーパーさんです。映画になったり、各種メディアで取り上げられたり、有名な方でした。巡りめぐって息子さんのリーパー氏が、今また日本、それも広島の地で平和のために再び働かれていますのを知るとは、何か深い導きを感じざるを得ませんでした。各種表彰では、出席率、ノンドロップ賞、BF100%など頂きましたが、壇上に乗れるような最優秀クラブからは少々縁遠い表彰式でした。次期は、近藤会長を壇上に立たせましょう。



懇親会は、広島では最大の宴会場を持つリーガロイヤル広島を会場に盛り上がった懇親会でした。あちこちのワイズと旧交を温めたり、談笑したりする楽しさはワイズならではのもので、1年に一度こんな大会でしか合わない仲間にも何の違和感もなく語らえるワイズ活動とは、一体何かと思ってしまう。

13日は少々運営方針が徹底されていなく、聖日礼拝の後、閉会式とプログラムには書いてあり、閉会式を目当てにYMCA 国際ホールに到着したワイズメンは、驚きがありました。というのは、礼拝が閉会の場となり、早々にツアーが発発し、何か



ちょっと後味の悪い終わり方でした。

個人的には、ひさしぶりの広島でしたが、かつての広島影がだんだん薄れていくような気がしました。原爆ドームも昔見た感慨、見に見えない大きさ、そんな姿が薄れ訴えるものが少なくなったようでした。平和を考えれば、沖縄、長崎、広島は日本人にとって最大の訴えの出来る土地です。広くなった道路、新しい市電、なにか明るく、生まれ変わった青年都市というのも大事ですが、原爆を体験し、平和の意味を伝えなければならない日本人として広島を崇り継ぐ意義をもう一度考えたいものです。

聖日礼拝の説教も感動的な話でしたし、交誼の祈りもまた素晴らしいものでした。運営面では、手違いもあった気もしますが、平和を考えるワイズの原点に戻った素晴らしい大会でした。その意味では、この大会で採択した平和宣言は意義あるもので、ワイズ活動の大きな柱にならなければならないものと思います。今回、広島大会は色々考える機会、材料を与えて頂きました。広島のワイズのみなさん有難うございました。

今回採択されたひろしま宣言の全文をご紹介しますので、是非お読みください。

### ひろしま 宣言

「全ての人々にとってよりよい世界を築くためにともに働く」ワイズメンズクラブの国際憲法はクラブの目的をそう謳っています。

広島、長崎を地獄化した原爆の数百倍の威力をもつという戦略核弾頭が数千発。よりよい世界を築くためには核弾頭は入りません。

オバマ大統領のプラハ演説、核拡散防止条約健康会議での曲りなりの合意形成、世界が少しずつ、しかし確実に核廃絶に向かって動き出しています。

私たちはこの時に広島で西日本区大会が開催されることに大きな意味を見だします。

ひろしまから世界にとどけ平和の祈り——すべてのいのちを大切に。

私たちは、戦争のない平和な世界、ひとり一人を大切にできる社会の実現を心から願い、そのためにも、志を同じくする人々と連携して、すべての核兵器の撤廃を強く求めます。

そして私たちワイズメンも働きます。「全ての人々にとってより良い世界」を築くために。

2010年6月12日

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

## 農場報告

1. サツマイモの苗を植え付けました。5月29日、6月6日の2日に渡り1500本ほど植え付けました。秋のフェローシップに向けて順調な生育を願いたいのですが、梅雨に入ってもしばらく晴天が続いてやきもきしましたが、雨も降り、目下は順調のようです。これからは、雑草取りです。少しでも暇を見つけてご協力ください。  
出席 荒川、小林、近藤メン、メネ、杉山  
ゲスト 熊沢
2. 玉ねぎの収穫が終わり、YMCAでの販売、その他の売上等で多少のファンドが出来ました。後日詳細報告します。
3. ジャガイモの収穫時期です。お買い上げいただきファンドのご協力ください。

## おり鶴ラン支援報告

神戸ポートクラブ大野勉さんが、平和の祈りを込めて広島より横浜国際大会まで走破中です。

6月26日安城～豊橋間は南山クラブ、杉山、小塚、東海クラブ長谷川、八木、名古屋クラブ相馬

6月27日、豊橋～舞阪は、南山クラブ近藤、荒川がサポートしました。雨天または曇天の天候にはあまり恵まれませんでしたが、大野さんの頑張りには感動しました。

8月5日までに走破できることを祈っています。



## 国際協力募金

6月6日（日）八事ジャスコ前で南山YMCA担当の街頭募金をしました。南山クラブからは、小林君が参加しました。

## YMCA便り

YMCAの会員の子もたちも幼稚園児も環境に慣れて元気いっぱい活動した1ヶ月です。

幼稚園では、「ありがとうの日」を設けて保護者の方に子どもたちと先生たちとで感謝の気持ちを持って手作りの物を作ってプレゼントしました。またフィットネスクラスの参観があり、多くの保護者の方が様子をご覧になり子どもたちの成長を見るよりよい時間を持つことができました。YMCAでは夏休みのプログラムの募集が開始されて多くの方が申しこまれキャンセル待ちが出るほどで、うれしい限りです。特別プログラムで新城市にバス2台で出かけて魚つかみを行いました。前日の雨で川ではできず水槽で行いましたが、初めて魚をつかんで大騒ぎする子どもたちや、慣れた手つきで魚を捕まえる子どもたちの歓声が響きました。また個々のサポートが必要な子ども他のハッピークラブが岡崎市動物園に出かけて、楽しい一日を過ごしました。

## 例会出席表

No.		6 / 10 第一例会	6 / 17 第二例会
1	浅井 昭和		○
2	荒川 文門	○	○
3	小林 滋記	○	○
4	小塚 英史	○	○
5	近藤 豊	○	○
6	杉山 弘時	○	○
7	深尾 俊雄		○
8	森本 征夫	○	○